第3学年　　音楽科　年間指導計画

音楽科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、音楽に対する感性を豊かにし、音楽活動の基礎的な能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。

第3学年の目標

(1)音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度
(2)多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創意工夫して表現する能力を高める。
(3)多様な音楽に対する理解を深め、幅広く主体的に鑑賞する能力を高める。

学期	月	題材名	評価規準	主な教材	時	評価基準 知識・技能	評価基準 思考・判断・表現	評価基準 主体的に学習に取り組む態度	学習指導要領の内容 表現 歌唱 曲想と表現	発声言葉の表現	役割と響き	創作 言葉や音階など	音素材と構成	鑑賞 構成と曲想・批評	音楽と文化・歴史	音楽の多様性	共通事項	評価資料
一学期	4	日本の歌の良さや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう。	歌詞の内容や曲想、発声や言葉の特性を生かし、表現を工夫して歌うとともに、音楽の特徴をその背景となる文化・歴史と関連付けて聴き、音楽の多様性を理解し、そのよさや美しさを味わう。	「荒城の月 」 「花の街」 「早春賦」 「椰子の実」	6	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関りについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	ﾘｽﾞﾑや強弱など、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、歌詞の内容や曲想を味わって曲にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の活動に取り組もうとしている。	○	○							音色・ﾘｽﾞﾑ・速度・旋律・ﾃｸｽﾁｭｱ・強弱・形式・構成	
	5	調や速度の変化を生かした表現を工夫しよう。							○	○							音色・ﾘｽﾞﾑ・旋律・強弱・形式	授業観察 実技テスト
		パートの役割や旋律の重なり方、曲想を感じ取り速度や曲想を生かした表現を工夫しよう。	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きなどを感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。	「ひとつの朝」	4	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関りについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	音楽を形づくっている要素や各パートの役割を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	混声4部合唱の響きを感じ取りながら、歌詞の内容を生かした音楽表現を楽しみながら学習活動に取り組もうとしている。。	○	○	○						音色・ﾘｽﾞﾑ・旋律・強弱・形式・ﾃｸｽﾁｭｱ	授業観察
		音楽の特徴やその背景を理解して、その魅力を味わおう。	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解する。	「ボレロ」	2	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的，協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。					○	○	○	旋律・音色・ﾃｸｽﾁｭｱ	授業観察 ﾜｰｸﾌﾞｯｸ 定期考査
	6	日本の伝統音楽に親しみ、声や音楽の特徴を感じ取ろう。	音楽の特徴や魅力について他の芸術との関わりを理解しながら味わい、そのよさの根拠を言葉で説明したり、表現の工夫に活かしたりする。	「勧進帳」	3	歌舞伎について、音楽の特徴とその背景となる文化・歴史や他の芸術との関連に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 長唄の発声や言葉の発音に関心をもち、それらを活かした音楽表現を工夫して歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	リズムや旋律の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、曲にふさわしい声で音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	長唄にふさわしい発声や言葉の特性を活かした音楽表現をするために必要な技術を身につけて歌っている。					○	○	○	ﾘｽﾞﾑ・旋律・速度・音色	授業観察 ﾜｰｸﾌﾞｯｸ 定期考査
	7	アルトリコーダーの奏法を身につけ、演奏しよう。	リコーダーの音色に親しみ、スムーズな運指と息の調節を身につける。また、レガートやスタッカートなどの奏法に精通し楽曲にふさわしい表現を工夫する。	「ボレロ」 コレルリ 「サラバンド」 バロックの小品	3	2オクターブの音域内の運指を身につけている。4つの奏法を理解し吹き分けられる。息の量とスピードを意識的に調整できる。	楽曲の雰囲気に合わせてどのような音色で演奏するかについて思いや意図を持っている。	リコーダーの技術取得のために効率よく粘り強く練習に取り組もうとしている。	○		○			○		○	音色・ﾘｽﾞﾑ・旋律・ﾃｸｽﾁｭｱ・構造	授業観察 提出物
二学期	9	音楽の特徴やその背景を理解して、その魅力を味わおう。	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解する。	「ブルタバ」	2	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりについて理解している。	音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的，協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。					○	○	○	旋律・音色・ﾃｸｽﾁｭｱ	授業観察 ﾜｰｸｼｰﾄ 定期考査
	10	パートの役割や旋律の重なり方、曲想を感じ取り速度や曲想を生かした表現を工夫しよう。	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きなどを感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。	合唱ｺﾝｸｰﾙ自由曲	4	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関りについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	混声4部合唱の響きを感じ取りながら、歌詞の内容を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。	○	○	○						音色・旋律・ﾘｽﾞﾑ・ﾃｸｽﾁｭｱ・強弱	授業観察
	11	調や速度の変化を生かした自分なりの表現を工夫しよう。	速度の変化、強弱の変化、自分なりの「帰れソレントへ」を演奏するために諸記号を駆使して楽譜を作成し、表現を工夫して歌う。	「帰れソレントへ」	4	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関りについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	調や速度、強弱などの音楽を形づくっている要素を知覚し、それらが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、曲想を味わって曲にふさわしい音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	カンツォーネの特徴を感じ取り、歌詞の内容や曲想を生かした、曲にふさわしい音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。	○	○	○	○			○		音色・ﾘｽﾞﾑ・旋律・ﾃｸｽﾁｭｱ・構造・形式	授業観察 実技テスト 定期考査
							音色、リズム、旋律、強弱、構成を知覚し、それら	曲想と音楽の構造との関わり、音楽の										

	12	曲のよさをプレゼンテーションしてみよう。	音楽を形づくっている要素の知覚を通して、それらの働きが生み出すよさやおもしろさなどを感じ取り、楽曲の特徴や演奏のよさを言葉で表してコミュニケーションをとる。	「フィガロの結婚」「展覧会の絵」	3	音楽を形づくっている要素や構造と曲想との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。音楽の特徴とその背景となる歴史に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	の働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	特徴とその背景となる歴史との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的，協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。						○	○	○	音色・ﾘｽﾞﾑ・旋律・ﾃｸｽﾁｭｱ・構造・形式	授業観察 ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ 提出物
三学期	1	世界の諸民族の音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう。	我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解するとともに、、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴く。	世界の諸民族の音楽	3	我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取りながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽の良さや美しさを味わって聴いている。	我が国や郷土の伝統音楽及び諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の活動に取り組もうとしている。						○	○	○	旋律・速度・音色・ﾘｽﾞﾑ	授業観察 提出物 定期考査
	2 3	パートの役割や旋律の重なり方、曲想を感じ取り速度や曲想を生かした表現を工夫しよう。	歌詞の内容や曲想、声部の役割や全体の響きなどを感じ取って、曲にふさわしい表現を工夫して歌う。	式歌	3	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関りについて理解している。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、歌詞の内容や曲想を感じ取って音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	歌詞の内容を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけて歌っている。	○	○	○						音色・旋律・ﾘｽﾞﾑ・ﾃｸｽﾁｭｱ・強弱	授業観察 実技テスト